

生涯学習関連施設 業務評価シート

施設名/足立区千寿本町小学校温水プール

【評価対象年度】令和2年度 【自己評価】令和3年4月20日 【評価委員会】令和3年8月18日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目							
1 管理 状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点×2					
			指定管理者	担当課	評価委員会				
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	5.0 (×2)	4.0 (×2)	24.2 (満点=30点)			
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)				
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	5.0 (×2)	5.0 (×2)				
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】傷病者からの新型コロナウイルス感染症対策として、心肺蘇生法の人工呼吸時の感染リスクを考慮し、救助資材のアンビューバックや新たにポケットマスクを購入し、全監視スタッフへ技術習得の訓練を実施した。					
				【改善すべき点・課題等】コロナ禍での集団訓練を自粛していることから、自己学習できる教材(監視マニュアルなど)の整備など工夫をしていきたい。					
			区記入欄	【特記事項】感染対策を徹底して救助訓練を実施している。					
			評価委員会記入欄	【評価すべき点】事業計画に沿った適切な対応がなされている。 【改善すべき点】 【その他注意点】					
		B 安全性の確保		施設の安全性は確保されているか		評価点			
					指定管理者	担当課	評価委員会		
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	14.0 (満点=20点)	
				2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0		
				3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0		
				4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	5.0	5.0		
	指定管理者記入欄			【アピールポイント】日常清掃については、更衣室内の清掃チェック表(コロナ対策用)を作成し時間内で作業が終わるように創意工夫を施した。また営業時間中の消毒作業についても、利用者不在の時間等を活用しこまめに行っている。コロナ禍での自衛消防訓練について、東京消防庁「自衛消防訓練リーフレット」を活用し自主学習を実施した。また「あだちスポーツコンシェルジュ」の活動を踏まえ、施設での障がいのある方の運動・スポーツ活動を支える観点から車いすや視覚障がい者の利用を想定した避難訓練を実施した。					
				【改善すべき点・課題等】東京都オリンピック・パラリンピック準備局、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会から発行されている『障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル』を全スタッフが内容を理解し、行動できるように準備を進める。					
	区記入欄			【特記事項】車いすの方や視覚障がい者の利用を想定した避難訓練を実施し、障がい者の受け入れ体制が整備されている。					
	評価委員会記入欄			【評価すべき点】CPR研修や視覚障がい者体験(アイマスク体験)を実施するなど、安全に配慮した適切な対応がなされている。 【改善すべき点】障がい者への安全対応の徹底。 【その他注意点】					

	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
	2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】自己学習用のテキストを用いて個人情報保護と接遇研修を行い、効果測定を実施する。指定期間中に継続して取り組んでいる安全衛生活動「ヒヤリハット活動」「5S活動」も行い事故の未然防止を図るため、全スタッフで活動を実施している。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】安全衛生活動チェックリストについて、確認作業が流れ作業にならないよう、全スタッフが意識をして活動できるように環境を整えていく。		
評価委員記入欄	【特記事項】個人情報保護・法令等は遵守されている。			
		【評価すべき点】遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】		
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和2年度収支 (2,738千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】未曾有の新型コロナウイルスの影響があり自主事業の水泳教室が実施できないものがあつたが、収支ではプラスで終了した。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】従来、自主事業は集団指導として行っていたが、個別の参加型事業の開発を検討し収益につなげたい。		
	評価委員記入欄	【特記事項】会計事務処理については、適正に処理されている。		
		【評価すべき点】適正に実施・処理され、収支状況もよい。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

2 事業効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	2.0	3.0	13.4 (満点=20点)
		2 A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	1.0	3.0	
		3 B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	4.0	
		4 C型事業（自主事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	1.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】B型事業の実施においてコロナ禍であるが『リエゾン・アダチの水泳教室』について、1期5回を開催することができた。参加者の中で水泳用品を用意できない子もいたため、当館で出来る範囲の協力をすることで参加する機会を与えることができた。また教室が開催出来ない中、ワンポイントレッスンも9月より再開しお客様のニーズに応える指導を行った。火・水・金で延べ参加人数が67回372名だった。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】B型事業の課題として『こどもの居場所作り』をプールでも出来る協力体制を具現化したい。（例：幼児用プールの活用）またコロナ禍での学校授業における水泳教室のお手伝いをし、屋内プールのメリットを生かしたい。			
	評価委員記入欄	【特記事項】コロナ禍で感染対策を徹底し工夫を凝らして実施した。なお、項目1、2、3、4については新型コロナウイルス感染拡大防止による対応のため減点としない。			
		【評価すべき点】B型事業において一定の成果を上げている。『リエゾン・アダチの水泳教室』は自己肯定感を育むためにも有効であり、今後も継続・充実を期待する。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

	適切なスポーツ活動支援を行っているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
B 学習支援 の取り組み	1	生涯スポーツコーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	4.0	4.0	11.2 (満点=15点)
	2	区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	3.0	4.0	
	3	地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	1.0	3.0	
	指定管理者 記入欄	【アピールポイント】総合型地域クラブである興本クラブとU&Uクラブから、ノルディックウォーキング教室の講師派遣の継続依頼を受ける。教室内容も非常に好評で、講師派遣の依頼回数も昨年より増え、教室の参加人数も約1.5倍に増加した。来期についても、引き続き地域団体との連携を強化する。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】コロナ禍で運動制限のある中、さらに他の地区の総合型地域クラブとも連携を図りたい。			
評価委員 記入欄	【特記事項】団体の指導員確保が難しいなか、指定管理者で自社の指導員や水泳連盟の指導員を紹介するなど団体支援を実施した。なお、項目1、2、3については新型コロナウイルス感染拡大防止による対応のため減点としない。 【評価すべき点】指導員を確保し、団体支援を活発に行っている。総合型クラブと連携しつつ「ポールウォーキング教室」といった、施設外に出ていく取り組みを評価する。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 利用の 状況	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数 (32,952人) ※過去3年平均比/29.4%	1.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者 記入欄	【アピールポイント】高齢者の利用者が多い1区分目と2区分目は受付で行列ができる。待機スペースが階段のため危険回避により職員を配置し、安全を確保している。また諸注意をお伝えして、速やかな入場ができるようご案内している。 【改善すべき点・課題等】土日祝日についてはファミリー層のご利用が多い。しかし「いきいきフリーパス(無料券)」ご利用の高齢者も多く来場し、せめて土日祝日にはファミリー層を優先したご利用形態が取れないものか。1施設の問題ではないが、何か良い方策を検討する。			
	区記入欄	【特記事項】新型コロナウイルスの影響で年間の利用者数は減少したが、障がい者の利用が増えている。引き続き、障がい者スポーツの普及に取り組んでほしい。なお、項目1については新型コロナウイルス感染拡大防止による対応のため減点としない。			
	評価委員 記入欄	【評価すべき点】障がいを持った方の利用が増えている。 【改善すべき点】 【その他注意点】土日祝日のファミリー層の優先については、趣旨は理解できるが、区との協議が必要と考える。			

利用者の満足を得られているか（評価点×2）		評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	5.0 _(×2)	38.0 (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		5.0 _(×2)	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		5.0 _(×2)	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		4.0 _(×2)	
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>①11月から受付方法が当日受付（先着順）に変更したことで、動線である階段で入場待ちの列ができるようになった。階段の段差等の安全を考慮し、等間隔のフットマークサインの設置や階段で誘導する人員を増員し、安全な入場対策を行った。</p> <p>②コロナ対策に伴う利用時間の変更などをミニコミ紙を活用することで利用者へ正確な情報を配信している。</p> <p>③館内掲示（ソーシャルディスタンスなど）は、誰でも認識できるユニバーサルデザインを採用している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】土日祝日の入場待ちについて、ファミリー層の利用も増加傾向にある為、長時間の入場待ちが予測される為安全面を考慮し、現在のスペースで入場待ちにしていくか、駐輪場での待機など利用者動線を整備していきたい。</p> <p>【特記事項】運営満足度・施設満足度・事業満足度ともに高い水準を維持している。</p> <p>【評価すべき点】利用者のアンケートに見る満足度は全施設中、最も高い水準にあった。</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>		
E 主要事業の企画・実施・成果	5カ年計画どおりに事業を実施し、計画通りの成果があったか。 (評価点×3)	評価点×3		
	1 主要事業の実施 ◆アプローチ方法が効果的であるか	/	/	21.6 (満点=30点)
	2 主要事業の成果 ◆当該年度の達成目標を達成しているか			
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】小学校で実施している放課後子ども教室（本町ばれつ）にプールでの活動を加えていただくような案を作成し、特に令和2年度はコロナ禍でプール授業も無かったので1年生を中心にご利用いただけないか準備をした。</p> <p>【改善すべき点・課題等】新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大した影響もあり、放課後子ども教室にプールも加えてみてはという提案もそのままになってしまった。コロナの影響が無くなる状況となり次第、提案を再度行いたい。</p> <p>【特記事項】コロナ禍での運営で、できなかったことも多かったと思うが、準備していた企画が今後、展開できることを期待したい。</p> <p>【評価すべき点】利用者の満足度は高く、成果はあがったと評価できる。また、放課後子ども教室へ提案したことは評価するものである。実現に向けて、丁寧に取り組んでいただきたい。</p> <p>【改善すべき点】R5年度の達成目標について、定量目標に加え、定性目標を設定できないだろうか。</p> <p>【その他注意点】</p>		
	区記入欄	【特記事項】コロナ禍での運営で、できなかったことも多かったと思うが、準備していた企画が今後、展開できることを期待したい。		
評価委員記入欄	【評価すべき点】利用者の満足度は高く、成果はあがったと評価できる。また、放課後子ども教室へ提案したことは評価するものである。実現に向けて、丁寧に取り組んでいただきたい。 【改善すべき点】R5年度の達成目標について、定量目標に加え、定性目標を設定できないだろうか。 【その他注意点】			
合計点		68.0 (満点=110点)	115.0 (満点=150点)	137.4 (満点=180点)
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	アウトリーチ、子どもの居場所づくりに尽力されている。令和元年度、「改善すべき点・課題等」について未記入の項目があったが、令和2年度については全ての項目が記入されており、指摘を受け止めた姿勢を評価する。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。

※小数点以下は切り捨て、整数とする。

＜評価委員会評価基準＞

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
180点	108点	162点以上	150点以上 161点以下	135点以上 149点以下	121点以上 134点以下	107点以上 120点以下	98点以上 106点以下	97点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、 「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。